



報 新

おおだて

10月16日号 (No. 309)

編集と発行 — 大館市役所
(電話) 49-3111
発行年月日 — 昭和36年10月16日
発行日 — 毎月1・16日

広報紙は、行政協力員を通じて全世帯に配布しています。届かなかったり、配布が遅いときは、総務課秘書広報係へご連絡ください。

広報は早めに回わしてください。

秋日和 家族そろって健康マラソン

快晴に恵まれた今日、市制三十周年記念行事のひとつ「市民健康マラソン」が、長根山運動公園を中心に、およそ二百人の参加者を集めて行われました。

今大会は三キロ、五キロ、十キロと三つのコースがあり、それぞれ参加者が自分の体力に合わせて選択、勝敗よりも健康と体力づくりに重点を置いたマイペースのマラソン大会。今年が第一回目ということで当初参加者数が心配されましたが、五歳の舛川仁君(城西町)から七十三歳の渡辺政太郎さん(旭ヶ丘)まで幅広い年齢層の参加を得て、家族的なムードの和気あいあいとした大会になりました。

午前十時からの開会式では市長から激励の言葉があり、続いて審判長からコース説明と注意が、そのあと参加者はコース別に色違いのリボンをつけ、十時半の三キロの部から順にスタートしました。足並を揃えてゆっくりに走る親子連れや、日ごろの運動不足から休み休み走る人の姿も見られましたが、十二時半ころまでには全員が無事ゴールイン、記念のバッジをもらいました。



▲大人たちに混じり力走するチビッコ



▶「ヤッター、完走だア」

市職員採用資格試験

＜試験区分＞……一般行政職事務及び技術(上・中・初級)、幼稚園の教諭、保母

＜採用予定人員＞……いずれも若干名

＜受験資格＞

昭和31年4月2日から39年4月1日までに生まれた方。幼稚園の教諭、保母は有資格者。市に住所を有する方。市外の学校へ就学のため、大館市から転出している方で、世帯主が市に住所を有している方。

＜試験実施日時と場所＞

・第1次試験
と き・11月17日 午前9時
と ころ・市民体育館

・第2次試験(第1次試験合格者)
と き・12月4日 午前9時
と ころ・市役所会議室

＜第1次試験合格発表＞……11月28日市役所掲示板に掲示するほか、本人に通知します。

＜受付期間＞……10月19日～31日(31日の消印有効)受け付け申し込みの手続きは職員課で行ってください。郵送により受験申込書を請求する場合は、返信用の封筒に60円切手を貼り、あて先を明記し「職員採用」と朱書して同封してください。

＜その他＞

受験についての問い合わせには、職員課職員係でお答えします。 ☎49-3111 内線279-281

11月3日 市制30周年記念式典

昭和26年に市制を施行してから、今年で30年を迎えました。この間、4度の大火や水害など、幾多の災害からたくましく復興を続けてきました。大館の歴史は復興の歴史といっても過言ではありません。

11月3日には、市制30周年を記念して、次のような行事を行いますので、皆さんのご参集をお願いします。

＜プラスバンド街頭行進＞

時 間・午前10時(出発)

こ ース・桂城公園～大町～新町
～向町～桂城公園

午前11時50分～12時30分
(民謡研究会の民謡)

＜植樹用苗木プレゼント会＞

時 間・午前11時

場 所・桂城公園(体育館前)
種 類・桜、梅、花桃の苗木を
2本1組として1万本

＜市制30周年記念式典＞

時 間・午後1時から

場 所・市民体育館

参加者・招待者

内 容・物故市民に対する黙とう
功労者表彰ほか

・市芸術文化連盟によるア
トラクション
(郷土芸能、舞踊、)
箏曲、バレエほか)

＜野外ステージ完成記念こけら落とし＞

時 間・午前11時～11時40分

(ポピュラー演奏)

～青少年の健全育成をめざして～

環境浄化都市を宣言

環境浄化都市宣言

未来を担う青少年が、心身ともに健全で有為な人間に成長するこ
とは、市民の等しい願いである。
このため、青少年をとりまく有害環境のないまちづくりを市民運
動として強力に展開するため、ここに大館市を「環境浄化都市」と
して宣言する。

昭和五十六年九月二十八日

大館市

市民の皆さんとともに

有害環境のないまちづくりを

市は、九月定例会市議会本会議
で、青少年の健全育成をめざし
て「環境浄化都市」の宣言を行
いました。
青少年が、心身ともに健全に
成長し、有為な人間になってほ
しいというのは市民の一致した
願いです。

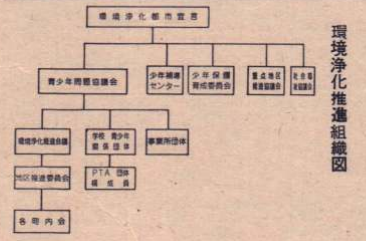
環境浄化推進
会議を設立

市では、有害環境のないまち
づくり運動を強力に推進するた
め、町内会を末端活動の場とす
る「環境浄化推進会議」を設置

運動の進め方は

- 地域での運動は
・有害雑草、広告等の撤去促
進と場所を提供しない運動
・不健康な溜り場、危険な環
境を地域からなくする運動
・他人の子にも注意を与える
運動
・家庭教育や地域の教育的意
識を高めるための運動

- 市では
・宣言都市の広報板、広告塔
設置
・運動の啓もう宣伝活動
・環境浄化推進大会を開催
・環境実態調査と改善要請
・有害雑草や広告業者等に対
する自粛の要請、有害雑草
自動販売機のある土地提供
者に対する協力要請など
※有害環境のないまちづくりを
進める運動について、ご提案や
お問い合わせ等がありましたら教
育委員会社会教育係へ
(49)3111内線255



環境浄化都市宣言をする大館市長

大館市「二十年のあゆみ」写真展

昭和二十六年から現在に至るまでの、大館市のあゆみの

9月定例会
市議会

20議案を可決

六月定例会市議会は、九月十六
日から二十八日までの十三日間
にわたって開会されました。
今定例会では、昭和五十五年
度水道事業会計決算などの認定
や五十六年度各会計の予算など
二十議案について慎重な審議が
行われ、いずれも原案どおり可
決されて閉会しました。

一般会計に

五億三、四一五万円追加
今年度一般会計の総額に五億
三千四百五十五万円を追加し
予算総額は百四十一億三千四百
三十万一千円となりました。
歳入
の追加では、五十五年
度からの繰越金が三億
四千八百二十二万円、最も多く、

情緒障害児教室を
桂城小に増築

桂城小学校東側に情緒障害児
特別教室棟を増築することに
なりました。概要は、鉄骨造り平
家建てで、建築面積三百六十四
平方メートル、総工費四千五百三十三
万円で、来年三月の完成予定に
なっています。

歳出

- の補正で主なものは、
次のとおりです。
▽民生費 二千七百二十三万円
・心身障害者居室整備資金貸付
金、農林業災害復旧費
・土庫、農林業災害復旧費
金の追加
・老人居室整備資金貸付金の追
加
・障害者福祉センター建設事業
・障害者福祉都市推進事業費な
ど
▽衛生費 三、六三六万円
・ゴミ処理施設管理費など
・道路費 二億一、三五三万円
・道路舗装補修改良や側溝の改
良工事費
・道路新設改良費など
▽教育費 五、〇四九万円
・桂城小学校増築事業費
・アストロシャイツ付帯工事
費など
▽災害復旧工事費 六、八七四万円
・土庫、農林業災害復旧費

行政
報告

地域活動セン
ターについて

県は57年度から県内8
地域に、年2カ所ずつ地域
活動センターを建設する計
画です。建設費約7億円の
A型は、県南に1カ所、県北には当市に
建設が予定されています。
(1)センターの性格は
・社会福祉、生涯教育、消費生活等の
県機関の地域サービスセンターとして
行政サービスする。
・青年、婦人、高齢者、身障者、ボラ
ンティア団体及びグループ等の社会活
動の拠点として地域住民に提供する。

- (2)施設の規模、構造は
・鉄筋コンクリート造り2階建て、冷
暖房完備
・敷地面積 6,750㎡、建築面積
2,031㎡、床面積2,276㎡
・30人収容の講堂のほか、20室
の構成で557人収容できます。
(3)維持管理は
・広域圏組合が県から無償で借りて維
持管理する。
・経費の負担区分は、大規模な改造、
修理、火災保険料は県の負担、その他
は広域圏組合の負担とする。
・用地は県に貸与する。
県の今後の計画日程は、近く57年度
の建設地を正式決定し、12月中に実施
設計を完了、57年度予算決定を経て来
年7月に着工し、58年3月完成の予定
を組んでいます。センターの完成に向け
より一層のご理解をお願いします。

その他の行政報告

- ・生活保護費返還金にかかわる関係職員
の懲戒処分について
・長根山運動公園陸上競技場グラウンド
工事、身障者福祉センター建設工事、
花園小学校改築工事など、建設工事の
進行状況について

9月定例会市議会が招集された9月16
日大館市長が行政報告を行いました。その
なかから主なものをお伝えします。
◆台風15号による
災害について
当地方を通過した台風15号は、8月
22日から24日までの降雨量が168
ミリに達し、23日午後1時20分には
瞬間最大風速27.45メートルと近年
にない強風で、市内各地に大きな被害を
もたらしました。
被害概況は、水害が河川で4カ所、その
うち水防工法をしたところが3カ所、
家屋の床下浸水は3棟でした。風害では
住家の部分壊が72棟、非住家の全壊が
9棟と部分壊が87棟、その他ブロッ
ク塀の倒壊等が9件ありました。被害者
の方々は心からお見舞い申し上げます。
市有物件では、市立総合病院の急性伝染
病棟と結核病棟の屋根トタンが600㎡
にわたりががれ、小・中学校、公民館
の立木の倒れによる被害が17件ありま
した。
特に申しあげなければならないことは
市立桂城小学校の敷地内にある「ドノキ」
が隣接地の九嶋孝治氏所有の新築間

もない住宅に倒れ、多大の損害を与え、
心から申しわけなく思っています。人命
に別状はなく不幸中の幸いでしたが、損
害に對しましては十分保障に応じるよう
話し合いを進めています。
次に農産物等の被害について調査時点
での概況を申し上げます。ホップの被害
が最も多く2.4ha、3.4tで被害額は
7,820万円となっており、被害率は7
5%にも達しています。この
ほか棚などの施設の倒壊
については2,500万円の
被害が見込まれています
果樹は、面積が6.8ha被
害量280tで、被害額は
1,920万円、被害率2
5%となっています。葉た
ばこは、面積が3.5.6ha
被害量20t、被害額2,635万円、
被害率20%となっています。
水稲は冠水面積が25ha、被害量7.5
t、被害額278万円となっています。
一部地区、品種等で開花期でもあったこ
とから風害の被害面積は2,345ha被
害量442t、被害額1億2,522万
円と見込んでいます。また畑の過水によ
る白穂枯の現象が発生し、100tの

広報休刊のお知らせ

一般質問

会期中の九月二十一日、二十二日の二日間にわたって一般質問が行われ、貝森哲男、石垣輝光、斎藤芳二、成田松太郎、石田 寛の五議員が、市政をとりまく諸問題について、市の方針をただしました。その主な質問と応答の概要は次のとおりです。

市議会だより



大館 駅前 開発について

△問▽過日開かれた大館地域開発懇談会で、野呂田参議院議員や建設省の人から駅前開発について百年の大計として、いまこそ大館市建設のためやる気を起すべきだと提言があったが、市長の見解を伺いたい。
△答▽駅前開発のその後の状況はすすんでいない。具体的に取組めというところだが、その気

道路・側溝の維持管理について

△問▽降雨の都度あふれる水におおだての東内田中、東台、有浦町から成田町、代野通りの排水対策、未舗装道路の維持管理、さらに舗装道路の掘り起し後の修復、管理について伺いたい。
△答▽土地地区の排水側溝については、池内地区との関係もあり話し合いで部分的に解決しているが、終末が国鉄用地にかかると、全面的解決には時間がかかる。東台地区は現在改良のための測量をしており、有浦地区は八月に一部側溝を補修した。これら排水側溝は部分的に解消できても、終末処理が問題なので、関係機関と地権者の協力を得て、漸次解決していきたい。

農業 振興 について

△問▽新聞によるとプロジェクトチームが玉ねぎを特産品にしたということがあるが、玉ねぎと果物や野菜と果物が市外からかなりの量が入荷されているようにだが、これらの生産にもっと力を入れるべきであり、工場誘致など考えるべきだと思ふがどうか。
△答▽玉ねぎがどこから出たのか、とまどっている。県内産の青果物入荷割合の検討時に話題になった経緯はあるようだが、農産物生産・流通・加工・振興対策プロジェクトチームという長い名前だが、仕事の中心が全部わかるような名前になっている。これは現在市場に入荷している品目について、いつ、なにが、どこから入荷しているか、どこでも立派に生産できるものは何か、その見込みが立つものから団地ごとに契約栽培ののせている。同時に農産物につきものの農作で困らない体制、最低価格保障制度の確立など、一・五次産業化を含めた具体的な施策を検討するのがこの

し尿くみ取り業の認可について

△問▽し尿取り業の認可申請について、法に定められた条件を整備しておれば許可しなければならぬが、許可可能な事業者との関係も現施設の処理能力との関係等、その対応について伺いたい。
△答▽四十一年九月以来一許可業者でやってきたが、最近独占

体制の色合いが強いなどから、二、三の業者からし尿浄化槽槽掃業の許可申請が出て、施設や収集、運搬能力など法に合致していれば、許可を与えなければならぬと考える。と言った。現施設の処理能力、し尿浄化槽の基盤等と経営面を考慮すれば、いたずらに許可業者をふやすべきではないと考える。このことについて既許業者から要望等があった、法の建て前現在数量と将来計画等総合的な関係、適正競争による経営の発展、職員待遇の改善、市民サービスの向上等説明し話し合っているが、一方的な判断からのみこれに結論を出そうとは考えていない。今後とも何回か話し合いして最終的な判断をしたい。

高速バス運行 高速バス運行 について

△問▽東北新幹線は来年六月、東北高速道は五十八年に全線開通の見通しであるこれにあわせて高速バスの運行実現に沿線町村とともに強力な運動展開を急ぐべきだと思ふがどうか。
△答▽高速交通体系の整備に伴って、社会及び経済の構造が様変わりしていくのは当然であり、行政もその変化に適應した施策を展開しなければならぬ。盛岡への高速バス乗り入れも同様である。市の行政サイドで直接どうするかの問題はないが、利用者サイドに立った場合、乗り入れに消極的立場はとれない。花輪線の存続運動を含め、新幹線開通に伴う盛岡を中心とした利用分布の把握、将来展望等例えは花輪線の十和田・八幡平線への線名変更、花輪線と阿仁合線の連結等による新幹線利用の拡大など、総合交通体系施策の確立を急ぐよう積極的に要望していきたい。

その他の主な 質問事項

△国民生活と地方自治を破壊する行軍対応について △農業の将来展望(米価、特産物、後継者問題等)について △市庁舎の課室の配置、相談室について △駅前御成町、花岡地区の振興策について △心身障害者及び寝たきり老人の問題について △中心校、辺地校の行政上の格

議案等

- 9月議会定例会の会期中に議決された議案等の件名、結果は次のとおりです。
- ◆昭和56年度一般会計、特別会計(国保、温泉開発、卸売市場、土地取得、食肉センター、都市計画、下川沿・片山・川口財産区)及び水道事業会計の各補正予算案 11件 原案可決
 - ◆国保条例の改正案 原案可決
 - ◆身体障害者福祉センター条例案 原案可決
 - ◆市立総合病院使用料および手数料条例の改正案 原案可決
 - ◆工場設置促進条例の改正案 原案可決
 - ◆公民館使用条例(長木雪沢分館)の改正案 原案可決
 - ◆児童育成施設条例案 原案可決
 - ◆市立体育館条例案 原案可決
 - ◆字の区域及び名称の変更(二井田地区)2件 原案可決
- 以上のほか、次の決算については、委員11名で構成する「企業会計決算特別委員会」を設置し、閉会中に審査することになりました。
- ◆昭和55年度水道事業会計決算
 - ◆昭和55年度病院事業会計決算

意見書

- 議員提出にかかわる次の意見書及び決議は、原案のとおり可決され、それぞれの関係機関に要望することになりました
- ◆第2次臨時行政調査会の「行財政改革に関する答申」に反対する意見書(提出先・総理、自治両大臣ほか)
 - ◆花岡地区の過疎化対策に関する意見書(提出先・自治、郵政両大臣、東北郵政局長)
 - ◆非核三原則の遵守を求める決議(提出先・政府、国会)
- 採択された陳情**
- ◆市道の整備舗装と側溝の取り付け等(鉄砲場・大下町地区)
 - ◆非核三原則の遵守を求める決議要請
 - ◆国民生活に必要な諸制度の改善と地方行政の充実
- (閉会中(継続)審査事件)
- 別項の企業会計決算2件をはじめ、請願・陳情あわせて74件は、いずれも担当委員会で閉会中に審査することになりました。

アストロシャンツェ完成記念 全日本選抜大館ジャンプ大会



長根山運動公園内に建設しているアストロシャンツェが、10月31日に完成します。これを記念して全日本強化選手を招き全日本選抜大館ジャンプ大会をつぎにより開催します。

とき・56年11月1日(日)
午前9時から
ところ・長根山シャンツェ 40M級

昭和31年の国体スキー大会

ともに生きよう すばらしい仲間 国際障害者年記念福祉大会



「ともに生きようすばらしい仲間」——国際障害者年記念福祉大会が今年二月、市民体育館で開かれました。今年を福祉元年にしよう、市では障害者の住みよい町づくりの施策に取り組んでいます。今大会では福祉功労者を表彰する一方、体験発表や提言など福祉向上への積極的な意見がなされました。

大館市と社会福祉協議会、市身障者協会連合会の主催による「国際障害者年記念福祉大会」は、二日午後一時から市民体育館で車イスの人たちを含めおよそ四百人が参加して開かれました。

今回のテーマは「ともに生きようすばらしい仲間」ふれあう心と心。完全参加と平等を

めざしての三つ。式典では初めに畠山市長から、身体に障害をもつ人も、もたない人もお互いに理解し協力しあうことが一番大切。よりよい福祉社会を作りましょう」と挨拶があり、引き続き長年にわたり福祉活動に携わってきた佐藤孝一さんと二十四人の方々に表彰状および感謝状が手渡されました。この後、体験発表と提言に入り、高藤吉郎さんなど八人の方々から、それぞれのテーマで貴重な意見が出され、出席者に強い感銘を与えました。

市内には現在、心身障害者(児)二千五百五十五人、精神障害者九百六人など合せて三千四百人余りの障害者がいますが、障害者の住みよい町づくりのため、施設の整備とともに、地域住民の障害者へのより深い理解こそ、最も大切であると言えます。

花輪線開通から50年

花輪線開通五十年を記念して、十月十七日に鹿角市の花輪公民館を中心に記念式典祝賀会が行われます。

また、十七・十八日の両日には、「みちのく銀河鉄道花輪線」をテーマに、SL乗車会も計画されています。

花輪線は、東北本線と奥羽本線を結ぶ「骨線」として、昭和六年十月十七日に開通して以来、五十年を迎えることになりました。



花輪線の開通は、大館市だけでなく、秋田県北部および

北東北の産業開発、文化の発展に与えた影響は多大なものがあつた。沿線の住民にとっても、日常生活に欠くことのできない交通機関として利用されてきました。

しかし、東北縦貫自動車道建設など、道路整備の進展などに伴い乗客が伸び悩んでおり、財政も厳しい状況におかれています。今後、花輪線を皆さんの足として育てていきたいものです。

第二回産業祭は 11月4日から5日間

大館市の農林業、鉱工業などの物産を一堂に展示公開し、市民の皆さんに地元産物の見直しをしていただくことが、昨年から始められた「大館市産業祭」が今年も十一月四日から八日まで五日間、中央公民館ほか四会場で開催されます。どうぞお誘い合せのうえおいでください。各会場別行事内容は次のとおりです。

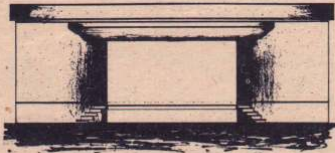
- 〔中央公民館〕
木材工芸品展、機械金属展、誘致企業展、林業展、米まつり、青空市場(野菜の特売)
11月6日、8日
農産物品評会、生活工夫展
- 〔桂城公園〕
農機具展、自動車ショー、菊花展、植木市
- 〔公設総合卸売市場〕
11月8日、午前9時～11時
市場まつり(生鮮食品の卸売即売、民謡ショーほか)



昨年の第1回産業祭

桂城公園に 野外ステージができます

市制施行三十周年記念事業として、桂城公園西側に建設している「野外ステージ」が、今年三十一日に完成します。



完成予想図

音楽愛好者から、「屋外でも発表できる場がほしい」という要望もあつて建設された野外ステージは、十一月三日の記念式典の当日に、有志によるボランティア演奏と民謡研究会の民謡によってこけら落としが行われ、式典に花をそえることになっています。

施設の概要は、延床面積八十七平方メートル、鉄筋コンクリート造り平家建て、総事業費九百八十八万円で、ステージの幅が八メートル、奥行六メートル、高さ四メートル、ステージの両側に控室が設けられ、小コンサートのできる建物となっています。十一月三日のこけら落としに、皆さんのご参集をお願いします。

本に親しむ

赤い羽根募金運動が始まり、市民の皆さんから善意のご協力をいただいています。今後ともよろしく願っています。

親よりもすぐれた子供の成長を、願わない人は一人もいないでしょう。このためには、私たち親が、そして大人が本を見る環境をつくれば、見よう見まねで、子供さんは本を読み、勉強するようになることは間違いないありません。

十月一日から、市内に移動図書館が運転を始めましたが、わが子のために本を読む環境づくりに役立てていただき、読書の中から豊かな心と生活にゆとりをつくり、地方の時代、文化の時代を築いていきます。素地にさせていただきます。更



No. 41

今年には諸々の行事とも重なり、大変ご迷惑をおかけした点もあつたようですが、来年以降は開催時期も含めて十分検討し直して、市民に親しまれ、健康づくりに役立つよう努力したいと思います。

自分の体力に合った距離を、マイペースで走り、完走の満足喜び合う、その意義は大きいことです。

健康人間づくりであり、健康な人間づくりであり、今おこなわれている社会にとって極めて大切なことです。そのスポーツの原点、それは走ることであり、なしに勝つことではありません。

中山健治郎

第11回市民文化祭

- | | | |
|--------------|---------------|----------------------|
| 10月17日 | 午後6時 | 音楽祭 (市民体育館) |
| 17~18日 | 午前10時 | 染の花とフラワーデザイン展 (ヒツジャ) |
| " | 午前10時 | 北日本誌読展 (正札銀サロン) |
| 18日 | 午後1時 | 箏と尺八の会 (市民体育館) |
| " | 午前10時 | 詩吟の会 (中央公民館) |
| " | 午前10時 | 市民俳句会 (") |
| 18~22日 | 午前10時 | 盆栽展 (愛好会) (") |
| | 18日のみ午後0時から開催 | |
| 23~25日 | 午前9時 | 盆栽展(研究会) (") |
| | 23日のみ午後0時から開催 | |
| " | 午前10時 | 書道展 (又久書店) |
| 24日 | 午後1時30分 | 吹奏楽合同演奏会 (市民体育館) |
| 24~25日 | 午前10時 | いけ花展 (中央公民館) |
| 25日 | 午後0時30分 | 日本舞踊の会 (市民体育館) |
| " | 午前10時 | 市民茶会 (中央公民館) |
| " | 午前10時 | 市民短歌会 (") |
| " | 午前10時 | 謡曲の会 (北秋くらぶ) |
| 26日 | 午後6時 | ジャズ演奏会 (市民体育館) |
| 31日 | 午後6時 | 郷土芸能と民謡の夕べ (") |
| " | 午後2時 | 川柳の会 (中央公民館) |
| 11月1日 | 午後6時 | パレエの夕べ (市民体育館) |
| 4日 | 午後6時30分 | 演劇の夕べ (") |
| 8日 | 午後1時 | 市民吹奏楽団演奏会 (") |
| 10月28日~11月5日 | 午前9時 | 植木展 (桂城公園) |

国際障害者年記念福祉大会

提言「ろうあ者として」三ヶ田典明さん

今月2日に行われた「国際障害者年記念福祉大会」で、8名の方から福祉についての体験発表、提言がありました。そのうちの一人、三ヶ田典明さん(24歳)の「ろうあ者として」と題する提言を、今号と次号の2回にわたって掲載します。

この原稿は九州の宮崎県で書いたものです。

今年の全国ろうあ者体育大会が原稿の締切りと重なってしまい、大会前は出場種目の卓球に専念したため、大会が終了あとの観光旅行中に書くことになってしまいました。

もっとも、そのかわり旅行先での得難い体験をお話できることにもなっていました。

一般的にいって私たちろうあ者は友だちが出来にくい。個人差はありますが、生れつき、又は幼い時に聞こえなくなると、ことばを耳を通して覚えられなくなります。学校での訓練の結果どうにか話が出来るようになってきたり、アクセントもなにもない発声になるわけです。そのため、学校の先生や肉親などその声を聞きなれた人だけに人間関係が限られてくるのです。

さらに言えば、発声の方はどうにか聞いてもらえるとしても、こんどは相手の言うことがわかりません。話の内容を理解し、判断する能力は十分あるのに、聞こえないために知恵おくれのように思われることもあります。そのように悪条件が重なって自信をなくし、せっかく身につけた発声の能力も使う機会なくサビつかせ、同じろうあ者だけに交友が限られてしまう人もあります。

ところが、全国大会においては、耳の聞こえる聞こえないに関係なく、いとも簡単に友だちになれたのです。大会の手話通訳の方々と話を通じたのはもちろんですが、街のレストランで食事していると手話を学習している



手話をまじえて熱弁する三ヶ田さん

という人が話しかけてきました。偶然にもその人は観光の時とまる民宿の近くの人で、三日後わざわざコースまで決めて来て、朝の9時から夜の10時まで行動を共にしていただき、とても親しくなって別れを惜しみながら帰ってきました。

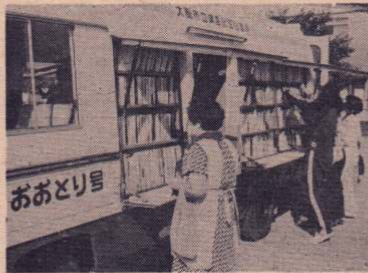
ここで皆さんに問いかけたいと思います。

私たちろうあ者グループがここまで宮崎の人と親しくなれたのはなぜでしょうか。その人が手話を使ったから私たちが比較的聞きとりやすい発声が出来たからか。あるいは、その人が世話好きのためか。私たちが若く、自分というものなんです、底抜けに明るいうグループだったからか。どうなんでしょうか。

私はやはり、グループの仲間がいたからだと思っています。いくら発音がよくても、一人ではやはり気がひけてしまっていて、このようにうまく話は進まなかったはず。

話についても別の人が話をつないでくれる。相手の話がわからなくても話のうまい人が読みとってくれる、このことが私たちを支え、積極的な行動の原動力になったのだと思います。

フォトニュース



ブックモービルがスタート

ブックモービル「おとり号」が今月一日、上川沿地区を皮切りにスタートしました。おとり号には約二千冊の図書が積まれておはか、予約サービスとして希望する本の予約も受付けており、日頃図書館に行けない新市内の人たちには大変好評で、貸し出しの列を待つ姿も見られました。

赤い羽根共同募金
やさしさを隣人に——をスローガンに、今月一日から赤い羽根共同募金運動が始まっています。運動初日には畠山市長らが町交差点付近に繰り出し、「ご協力お願いします」と呼びかけました。当日は時おり小雨の降るあいにくの天気でしたが、次々と善意の募金が寄せられていました。



昭和56年長老社大学文化祭



老壮大学文化祭
先月二十八、二十九の両日、恒例の老壮大学文化祭が、中央公民館で開催されました。文化祭には書道、手芸、置物、盆栽、俳句などの作品が展示されていました。また演芸会では、各クラブごとにコーラスや詩吟、民謡踊りなど日ごろの成果を発表していました。

交通安全母の会
今年で五回目を迎えた大館市交通安全母の会の定期大会が、先月三十日市民体育館をメイン会場に開かれました。大会では交通安全犠牲者へ黙とうを捧げたあと、交通安全の運動を強力に推進することを決議。この後会員はプラカードを掲げ市内をパレード、道行く人たちに交通安全を訴えました。



受けよう検診守ろう健康
～結核検診～

10月20日(火)	桂中	9:15~10:00	武道館
	城町	10:15~11:30	原儀商店前
	田代町1区	1:00~2:15	奥羽電気
	田代町2区	2:30~3:30	小館花渡辺宅前
10月21日(水)	新田	9:15~10:30	兜森常夫宅前
	心院	10:45~12:00	一心院境内
	一南	1:15~2:45	日敷家具付近
	雪沢	10:00~10:40	農協出張所前
10月22日(木)	新大	10:50~11:30	保育所前
	上茂	1:00~1:45	山内商店前
	代内	2:00~2:45	神社前
	常盤	9:15~10:45	旧秋元医院前
10月23日(金)	仲見世	11:00~12:00	専売公社前
	北神	1:15~2:45	大正町町内会館
	一通	9:15~10:30	古神明社
10月26日(月)	御坂	10:45~12:00	亀の湯
	大正	1:15~2:30	宗福寺境内
	新東	9:15~10:15	田畑材木店
	地東	10:30~12:00	柏工務店車庫
	末広	1:15~2:30	通町町内会館
10月27日(火)	栄独	9:15~10:15	黒沢集会所前
	川結	10:30~11:45	茂内会館前
	原通	1:15~2:00	板子石神社前
	住吉	2:15~3:00	沼館 虹川商店前
10月28日(水)	水門		
	大町		
	寺新		
	弁天		

犬の登録と狂犬病予防注射を!

◆犬を飼育している方は毎年登録を1回、予防注射を春と秋2回受けなければなりません。
◆登録手数料は2,000円、注射料は1,300円です。また市内の開業獣医で常時行っていますので下記の日程で都合の悪い時は、そちらで必ず受けてください。

小笠原獣医	栄町	42-2733
大館ペット病院	御成町	49-0055
10月20日	9:30~10:20	餅田会館前
	10:30~11:00	立花会館前
	11:10~12:00	下川沿公民館前
	1:30~2:00	川口ボンバ置場
	2:10~2:30	横岩集会所前
	9:30~10:00	下代野クリーニング店
	10:10~11:00	天下町広場
	11:10~11:30	獅子ヶ森会館前
21日	1:00~1:30	田中商店前
	1:40~2:00	オノ神 工藤商店前
	2:10~2:30	芦田子 田村慶一宅前
	2:40~3:00	上代野神社前
	9:30~10:30	大茂内 山内商店前
	10:40~11:00	小茂内 石垣忠義宅前
22日	1:00~1:30	新沢集会所前
	1:50~2:00	黒沢集会所前
	2:10~2:30	茂内会館前
23日	9:30~10:00	板子石神社前
	10:10~10:30	沼館 虹川商店前
	10:40~11:00	松木 桜庭昭夫宅前
	11:10~11:30	松峰児童館前
	1:00~2:00	釈迦内公民館前
	2:10~2:50	立石商店前
	3:00~3:20	長面 佐々木商店前
	3:30~3:50	商人留会館前
	9:30~10:00	姥沢 石戸谷商店前
	10:10~11:00	同友花岡店前
	11:10~12:00	花矢支所前
26日	1:30~1:50	土目内 大森商店前
	2:00~2:20	二井山 藤盛商店前
	2:30~3:00	大森田地集会所前
	9:30~10:00	粕田公民館前
	10:10~10:30	中羽立 三浦宅前
	10:40~11:00	岩本会館前
	11:20~12:00	矢立公民会前
27日	1:30~2:00	寺の沢 若松清一宅前
	2:10~2:30	松原公民館前
	2:40~2:50	長走公民館前
	3:00~3:30	陣場旧駅前

11月1日付「広報おだて」は、「市制施行三十周年特集号」編集のため休刊させていただきます。

第6回 市民美術展



とき・10月29日～11月1日
 ところ・中央公民館
 作品・日本画、洋画、書、写真、彫刻、工芸、陶芸、貼絵、ししゅう、押花、袋物、造花、盤景、その他
 出品数・各部門1人2点以内とし、作品には陳列に適当な表装をしてください。
 申込・10月22日(木)まで中央公民館へお申し込みください。
 電話42～4369

<作品の搬入搬出>
 搬入・10月26日～28日午後6時まで
 搬出・11月2日～4日午後6時まで

公民館の窓

◆老壮大学
 とき・11月10日(火) 午前10時
 ところ・中央公民館
 内容・経済問題について

市民の善意

教育委員会扱い
 大館市営業写真家協会
 文化会館建設基金として 10万円
 秋田労働組合会議 矢立小へ
 ビデオカセットデッキ 電子コピー
 二連式シーソー (50万円相当)

老人ホーム扱い
 (株) 秋田花王製品販売
 洗顔クリームほか 162個
 大館煙草販売協同組合 菓子 70個
 専売公社大館営業所 タバコ 390個
 桂城小6年4組 1,308円
 石垣テルさん(中山) 梨 120個
 ジャノメマシン大館営業所 ミシン 1台
 斎藤直衛さん(扇田) 菓子 果物

住民実態調査のお知らせ

市では、旧市内と新市内に分けて住民実態調査をそれぞれ一年おきに実施していますが、今年度は旧市内が対象となります。

市では、十月九日付で、次の業者者にし尿浄化槽清掃業の許可をしました。これにより、許可業者は大館地区清掃センターと二社になりました。

・許可業者
 大館市坂沢字乙上野 大館広域清掃株式会社
 ※なお、この業者は、一般家庭からのし尿汲取りはできません

し尿浄化槽清掃業者を許可

市民と語る会
 10月20日(火) 一心院
 22日(水) 相染会館
 23日(金) 東台二区会館
 26日(月) 神明社長床
 30日(金) 南ヶ丘会館
 午後7時半開会、9時半閉会の予定です。多数ご出席のうえ、ご意見を、ご要望等をどしどしお出しください。

市民と語る会

実りの秋、各地で始まった稲刈り



お知らせ

福祉年金証書交付日程

▽11月2日(月)
 花岡地区・午前9時半～11時半
 矢立地区・午後1時半～3時半
 失立地区・午前9時半～11時半
 十二所・午前9時半～11時半
 大滝地区・午後1時半～3時半
 大滝集会所
 (大滝、道目、曲田、梶井沢)
 △11月4日(水)
 長木地区・午前9時半～11時半
 長木公民館
 積内地区・午後1時半～3時半
 積内公民館
 (松木、上袋、沼田を除く)
 下川沿・午前9時半～11時半
 下川沿公民館
 (片山、餅田を除く)
 上川沿・午後1時半～3時半
 上川沿公民館
 (小館花根下戸、萩野台、舟場を除く)
 真中地区・午後1時半～3時半
 真中公民館
 二井田・午前9時半～11時半
 二井田公民館
 △11月5日(木)
 雪沢地区・午前9時半～11時半
 雪沢公民館
 (小雪沢より東方の地区)
 雪沢簡易郵便局
 △11月5日(木)6日(金)
 旧市内・午前9時半～12時

少年自然の家のご利用を

午後1時～3時半
 市役所市民サロン
 (松木、上袋、沼田、片山、餅田、小館花根下戸、舟場、萩野台を含む)
 県立大館少年自然の家では、十一月、十二月の毎週土曜、日曜を「家族利用奨励月間」として特に開放いたします。どうぞご利用ください。
 受付・五名以上で、一週間前まで受け付けます。
 経費・一泊三食 千五百円
 申込・県立大館少年自然の家 電話4313174

キリタン鍋講習会

とき・11月4日
 午前10時
 ところ・中央公民館
 受講料・千円
 対象・どなたでも自由です

大館市史第四巻を発刊

市では、大館市の歴史書「大館市史」の編さん事業をすすめています。既刊の第一、二巻

無料調停相談会

とき・11月9日(月)
 午前10時～午後3時
 ところ・大館商工会議所
 内容・金銭、土地建物、離婚等の諸問題のご相談
 担当者・弁護士、調停委員

市役所執務時間変更のお知らせ

市役所では、冬の執務時間を次のように変更いたします。皆さんのご協力をお願いします(平日)
 午前9時～午後5時(土曜日)
 午前9時～午後0時30分(期間)
 11月1日～来年3月31日

今月の健康カレンダー

◇健康相談
 10日までの出生児 受付・午後1時～2時
 △と き▽△と ころ▽
 11月5日(木) 真中公民館
 6日(金) 花岡
 9日(月) 積内
 10日(火) 保健センター
 16日(月) 矢立公民館
 16日(月) 十二所
 20日(金) 下川沿
 24日(火) 二井田
 25日(水) 上川沿
 26日(木) 長木
 時間 午前10時～午後3時
 ※六十歳誕生日健康相談もあわせて実施します。

◇三カ月児健診
 11月10日・昭和56年7月11日から20日までの出生児 受付・午後1時～2時
 場所・保健センター
 31日までの出生児 ※母子手帳はお忘れなくご持参ください。

◇三歳児健診
 11月5日・昭和53年10月1日から15日までの出生児 20日・同10月16日から31日までの出生児
 11月10日・昭和56年4月11日から20日までの出生児 17日・同4月21日から30日までの出生児
 24日・同5月1日から10日までの出生児
 受付・午前9時30分～10時
 料金・七百元
 申込・10月20日まで 保健センター
 電話4219055

◇一歳半児健診
 11月26日・昭和55年4月生まれ
 受付・午後1時～2時
 場所・市立産婦人科

◇六カ月児相談と離乳食講習会
 11月10日・昭和56年4月11日から20日までの出生児 17日・同4月21日から30日までの出生児
 24日・同5月1日から10日までの出生児
 時間・午後1時半～3時半
 会場・市立産婦人科
 市立病院産婦人科
 料金・七百元
 申込・10月20日まで 保健センター
 電話4219055

◇婦人ガン検診
 期日・10月27日、29日
 11月10日、12日
 時間・午後1時半～3時半
 会場・市立産婦人科
 市立病院産婦人科
 料金・七百元
 申込・10月20日まで 保健センター
 電話4219055

まちのどこかで

ブックモービル始動 ～天下町で～



庄司忠雄さん(七十歳)
 花岡鉱山を退職して毎日家に居るようになってからは、読書が楽しみになりました。
 一月、だいたい五、六冊。肩の凝らない小説がほとんどです。家内も本は好きで、よく二人で同じ本を読んでいます。これからは、どんどん利用させていただきます。
 本の量も豊富で、三冊だけ探すのに苦労しますね。



近江屋ハル子さん(主婦)
 広報で知って来てみました。大変いい企画ですね。三歳の子どもの絵本でも借りようと思いましたが、図書館には、行きたいんですけどなかなか遠くて行けませんし、かといって絵本なんかも買うと結構高いですね。
 今話題の「窓ぎわのトットちゃん」なんか、あれば借りたいんですけど、もう誰かに借りられたらうで残念です。